広報

きたかた

2016 12月号
No.132



喜多方市公式 facebook





合併10周年記念式典を開催

躍進する風格ある喜多方に向けさらなる飛躍を





喜多方に生まれてよかった、住んでよかったと実感できる市政へ

喜多方市は、平成18年に旧喜多方市、熱塩加納村、塩川町、山都町、高郷村が合併し、今年、10周年の輝かしい年を迎え、合併10周年記念式典を11月2日に喜多方プラザで開催しました。

式典には、来賓を始め、県内外の関係市町村、各種団体、行政区長さんなど約900人が出席しました。

市政功労者表彰、平成28年度喜多方市表彰、平成28年度喜多方市技能功労者表彰を行い、会津喜多方祭囃子盆踊り保存会、下柴獅子団による演舞、小中学生とコーラスグループによる「喜多方市民の歌」の披露が行われました。

これから、10年先の未来に向け、市の将来像や施策の指針となる新しい喜多方市総合計画の策定を進め、社会経済情勢や行政需要に的確に対応しながら、優先的に取り組むべき施策を見極め、市民の皆さんとともに「躍進する風格ある喜多方」を創造するためさらなる飛躍を誓いました。

さらに、それぞれの地域の特性を生かしながら、「喜多方に生まれてよかった、住んでよかった」と実感できるような、真の地域創生に向けて力強く市政を運営していきます。

☎広報に記載の市内電話番号☎『旧喜多方市、熱塩加納町、塩川町、山都町』と『高郷町』との通話には市外局番０２４１が必要です。携帯電話からは市外局番０２４１が必要です。

もくじ Contents
12月号 2016 No.132

P2　合併10周年記念式典を開催

P4　市政功労者表彰／平成28年度喜多方市表彰／平成28年度喜多方市技能功労者表彰／秋の叙勲・褒章

P7　喜多方市民の歌

P8　市の財政状況

P9　水道事業の業務状況

P10　子ども議会

P12　認知症こんな時はどのように対応したらいいの？～シリーズ第２弾～

P13　高齢者虐待防止

P14　健康だより

P16　生涯学習の広場

P17　きらレポvol.18

P18　喜多方フォトニュース

P20　情報ステーション
児童扶養手当定時支給／平成29年度市奨学金

P21　平成29年新春のつどい参加者募集／ビックリポン研修講座「コナン展」ほか

P22　喜多方市世話焼き人・結婚希望登録者募集

P23　油の流出を防ぎましょう／行政書士無料相談会

P24　年末年始のごみ処理

P25　年金/市民と市長の談話室対話内容

P26　花いっぱいコンクール表彰／10月末現在ふるさと納税／みんべぇ号利用者からの声

P27　納税標語コンクール表彰

P28　「非核平和のまち宣言」作文習字コンクール表彰 作品紹介

P32　県文学賞短歌部門で佐々木さんが正賞を受賞

P33　除雪にご協力をお願いします

P34　今月の相談日／献血／休日当番医・輪番制病院

P35　美術館／市民と市長の談話室／図書館

P36　ふるさとの遺産／人口





















市政功労者などを表彰

合併10周年記念式典で功績に感謝

合併10周年を記念し、市長、副市長、教育長、議長などを務められ、市の発展に貢献された方々を表彰しました。

また、平成28年度の教育文化、産業経済など5部門に功績があった方々への表彰と技能功労者への表彰も行われました。

※顔写真は、式典出席者のみ掲載

市政功労者表彰

◆市長として市政の進展と市民福祉の向上に貢献

白井　英男さん（東京都）

◆副市長として市政の進展と市民福祉の向上に貢献



斎須　秀行さん（福島市）



玉井　章さん（福島市）



佐久間弘之さん（福島市）

阿部　敏明さん（福島市）

◆教育長として教育行政の進展と教育文化の興隆に貢献



鈴木　充正さん（寺町二区）



菅井　一良さん（松山町大荒井第二区）

◆議長として市政の進展と地域の振興発展に貢献



猪俣　慧さん（熊倉町道地）



伊藤　弘明さん（桜町）



東條貞一郎さん（岩月町上田）



佐藤　昭大さん（塩川町上利根川）

平成28年度喜多方市表彰

◆教育委員長として教育行政の進展と教育文化の興隆に貢献



物江　清光さん（塩川町田中）

小林　正守さん（熱塩加納町野辺沢）



小林　幸夫さん（高郷町利田）

上野利一郎さん（熱塩加納町赤崎）



吉田　滋喜さん（塩川町第六）

◆農業委員会会長として農業行政の進展と農業の健全な発展に貢献

佐藤　政喜さん（豊川町高吉一区）



荒海　良市さん（山都町中反）

◆教育文化功労

多年にわたり松山公民館長として生涯教育・社会教育の進展に貢献



唐橋　一郎さん（松山町村松第二区）

多年にわたり文化協会の要職に就かれ文化の振興に貢献



佐藤　一男さん（塩川町第13区）

◆産業経済功労

多年にわたり蔵のまち喜多方老麺会の要職に就かれ観光誘客に尽力されるなど、観光事業の振興に貢献



大湊　公さん（関柴町上高額）

多年にわたり熱塩加納町たばこ小売組合長として組織の育成強化を通じ産業の振興に貢献



上野　圭司さん（熱塩加納町赤崎）

◆社会福祉・保健衛生功労

多年にわたり喜多方市保健委員会の要職に就かれ市民の健康増進などに努め保健衛生思想の普及に貢献



豊子　光代さん（北桜ガ丘）

多年にわたり喜多方市食生活改善推進員会の要職に就かれ食生活の指導などに努め保健衛生思想の普及に貢献



坂内　ヨシさん（関柴町京出）

◆消防・防災・交通安全功労

多年にわたり消防活動に精励し、市民の生命および財産の保護に貢献



飯野　利光さん（上三宮町五分一）



物江　郁夫さん（塩川町舘ノ内）



峯岸　久孝さん（熱塩加納町五目）



板橋　正さん（山都町藤沢）



田代　正典さん（高郷町西黄）



清野　利夫さん（高郷町川井）



三浦　崇さん（岩月町治里）



荻原　末吉さん（慶徳町堀出）



中村忠二郎さん（山都町一ノ木）

多年にわたり交通安全協会の要職に就かれ交通安全思想の普及に貢献



中川　幸谷さん（塩川町反田）

◆善行

本市に電波時計を寄贈



喜多方ロータリークラブ



会津喜多方ライオンズクラブ

本市にＬＥＤ防犯灯を寄贈



星電気工事株式会社



東北電力株式会社喜多方営業所

本市に認定こども園送迎用ワゴン車を寄贈



ライオンズクラブ国際協会３３２－Ｄ地区

本市に喜多方市人づくりの指針啓発のため「蓮沼門三先生」胸像を寄贈

公益財団法人修養団
修養団福島県連合会
修養団愛汗喜多方
修養団山都愛汗の会



本市に喜多方市人づくりの指針啓発のため蒔絵銘文板を寄贈

故　三浦　　武さん（下町南部）

平成28年度喜多方市技能功労者表彰

多年にわたり金属工作機械工として加工技術の向上に貢献



技能功労者
生江　勉さん（慶徳町松野）



優秀中堅技能者
佐藤　和男さん（岩月町上岩崎）

秋の叙勲・褒章

瑞宝単光章

荒川　清明さん（72）熊倉町熊倉下



昭和44年に消防団に入り、38年7カ月にわたり、火災、洪水などの災害からふるさとを守るため尽力され、平成20年に分団長で退団された。

瑞宝単光章

大原　尚子さん（70）上町東区



平成10年から民事調停委員として、22年からは家事調停委員として紛争解決のため尽力され、28年９月に任期を終えられた。

黄綬褒章　業務精励（土地家屋調査士業）

五十嵐欽哉さん（60）押切南



昭和58年に五十嵐欽哉事務所を開設。平成23年から４年間、県土地家屋調査士会長を務めた。原発事故の警戒区域で被災者賠償に関する調査などにも尽力された。

藍綬褒章　選挙関係事務功績（喜多方市明るい選挙推進協議会長）

清水美代子さん（86）塗物町



平成７年から喜多方市明るい選挙推進協議会長を務め、公正公平な選挙推進のための啓発に現在も尽力されている。



喜多方の誇りをメロディーに乗せ

合併10周年記念式典で初披露

喜多方市民の歌

作　詞：朝倉　修
補作詞：市民の歌制定委員会
作　曲：堀内　孝雄

一
飯豊の峰を　仰ぎ見て
可憐に薫る　ひめさゆり
めぐる自然に　抱かれて
ふれあう人の　あたたかさ
ああ心やすらぐ　喜多方は
喜び多き　愛のまち

二
流れきらめく　阿賀川と
風情をそそる　湯の煙
水と緑が　幸を呼び
かわす笑顔も　華となる
ああ心ときめく　喜多方は
喜び描き　歩むまち

三
浪漫ささやく　街なみに
響く太鼓は　勇壮と
歴史と文化　彩なして
明日への夢を　ふくらませ
ああ心ゆたかな　喜多方は
喜び輝く　蔵のまち



歌い継がれる「市民の歌」を目指して

昨年度から制定作業を進めてきた「喜多方市民の歌」が完成し、合併10周年記念式典で初披露しました。

歌詞は、全国から応募のあった63作品のなかから、朝倉修氏（北海道札幌市）の作品を採用し、きたかた応援大使で歌手の堀内孝雄氏に作曲をお願いしました。

今後、市主催行事などで市民の皆さんが歌い継ぎ、市の一体感やふるさと喜多方の誇りの醸成につなげたいと考えています。

市民の歌のCDは図書館や各公民館で視聴・貸し出しもしています。市ホームページでは動画を視聴できます。

問 企画調整課 政策調整室
☎(24)5209

喜多方市の財政状況をお知らせします

9月末現在の一般会計収入率は47・3％、執行率は35・4％

年2回、市の財政状況を市民の皆さんにお知らせしています。今回は、平成28年度一般会計および特別会計予算の執行状況(平成28年9月30日現在)についてお知らせします。

平成28年度一般会計予算の収入と支出の状況(繰越金を含む)は、9月末現在で予算総額266億1471万円に対し、収入率が47・3％(収入済額125億8696万円)、執行率が35・4％(支出済額94億1195万円)となっています。

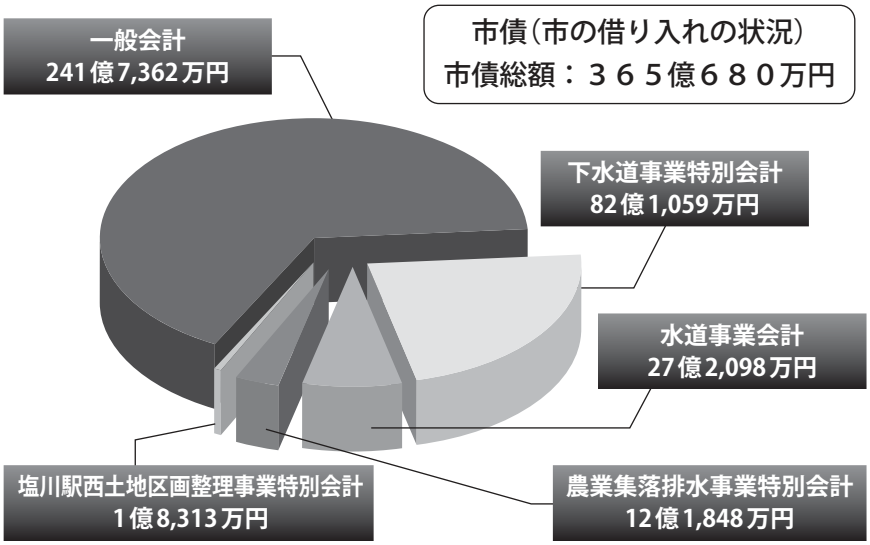
今後も行財政改革に積極的に取り組み、最少の経費で最大の効果を挙げるよう計画的、効率的な財政運営に努め、市の将来像である「豊かで元気な農山村と活力ある生活・観光都市」の実現に向けた諸施策を推進していきます。

問 財政課 財政係☎(24)5213

平成２８年度各会計の執行状況（９月末現在） 単位：万円

会計区分		予算額	収入済額 / 支出済額	収入率 / 執行率
一般会計		266億1,471	125億8,696	47.3%
			94億1,195	35.4%
特別会計	国民健康保険事業特別会計	69億3,481	24億423	34.7%
			31億1,967	45.0%
	後期高齢者医療事業特別会計	5億3,979	1億4,024	26.0%
			1億3,740	25.5%
	介護保険事業特別会計	53億2,601	22億8,171	42.8%
			20億7,201	38.9%
	公有林整備事業特別会計	531	287	54.0%
			11	2.1%
	塩川駅西土地区画整理事業特別会計	7,551	59	0.8%
			3,630	48.1%
	農業集落排水事業特別会計	2億1,222	1,299	6.1%
			8,168	38.5%
	下水道事業特別会計	15億7,130	1億193	6.5%
			6億2,036	39.5%
	駒形財産区特別会計	853	1	0.1%
			5	0.6%
	一ノ木財産区特別会計	4,005	0	0.0%
			5	0.1%
	早稲谷財産区特別会計	1,946	0	0.0%
			5	0.3%

市債（市の借り入れの状況）
市債総額：３６５億６８０万円



《財政状況公表に係る用語の意味》

一般会計
主に福祉・教育・土木・衛生などの地方公共団体が基本的な施策を行うための会計です。施策を行うための収入には、市税・地方交付税・国庫支出金などが充てられます。

特別会計
特定の収入をもって特定の施策を行うために設けられている会計です。一般会計が市税などを収入としているのに対して、介護保険料や国民健康保険税、下水道使用料などを収入としています。

会計は単一で経理をするのが理想的ですが、行政活動は広範で多岐にわたるため、特定の目的については、特別会計を設置することで施策や資金運用の状況を明確にしています。

繰越金
当該年度内に支出が終わらない見込みのあるものについて、例外的に翌年度に繰り越して使用することができるものです。

市債
建設事業などの財源を調達するために行う長期の借金です。市役所庁舎の建て替えや学校の耐震化、道路や上・下水道の整備などのため、政府資金や金融機関から借り入れています。施設は、何十年も使うもので、今、税金を納めている世代の人だけでなく、広い世代に分けて、少しずつ負担していくことが公平であると考えているため、長期にわたり返済します。

水道事業（公営企業）の業務状況をお知らせします

市水道事業では年2回、水道事業の経理状況を皆さんにお知らせしています。今回は、平成28年度水道事業会計の9月末現在の経理状況などについてお知らせします。

平成28年度水道事業会計予算の経理状況は、9月末現在で収益勘定において調定率が44・1％（調定額5億4443万円）、執行率31・8％（執行額3億6058万円）となっています。

水道事業の経営は、法律で独立採算制を基本にすることになっており、維持管理費、修繕費などの経費は、利用者の皆さんからの水道料金により賄われています。

日常安定的に水道水を供給していくため、施設の維持管理および建設・改良などの事業を推進し、経費の節減と効率的な業務運営により、一層の経営健全化を図るとともに、安全・安心でおいしい水道水の供給に努めていきます。

平成２８年度　経理状況（９月末現在）

●収益的収入および支出(収益勘定)　単位：万円

	区　分	予算額	調定額	調定率
収入	営業収益	10億2,601	5億2,010	50.7％
	営業外収益	2億973	2,422	11.5％
	特別利益	10	11	110.0％
	計	12億3,584	5億4,443	44.1％
	区　分	予算額	執行額	執行率
支出	営業費用	10億4,868	3億2,133	30.6％
	営業外費用	8,041	3,884	48.3％
	特別損失	300	41	13.7％
	予備費	300	0	0.0％
	計	11億3,509	3億6,058	31.8％

●資本的収入および支出(資本勘定)　単位：万円

	区　分	予算額	調定額	調定率
収入	企業債	3億	0	0.0％
	出資金	1億9,394	4,758	24.5％
	補助金	2,382	0	0.0％
	負担金	3,816	0	0.0％
	繰入金	10	0	－
	計	5億5,602	4,758	8.6％
	区　分	予算額	執行額	執行率
支出	拡張工事費	1億5,856	8,947	56.4％
	建設改良費	5億6,349	3億6,695	65.1％
	企業債償還金	3億6,996	1億8,385	49.7％
	予備費	300	0	0.0％
	計	10億9,501	6億4,027	58.5％

平成28年度事業中間報告

◆送配水管の建設、改良工事「完了分」

①入田付地区に新たに給水するための送配水管を布設しました。

②本仲町、関柴町上高額、豊川町下高額、熱塩加納町半在家、山都町一郷地内において、老朽化している配水管の布設替えをしました。

③押切南地内において、公共下水道工事に伴い支障となった配水管布設替えをしました。

問 水道課 業務係☎(22)1561
工務係☎(22)1556

上水道をご利用の皆様へ

冬期間は積雪により検針ができませんので、認定（推定）料金となります。期間は一部の地域を除き12月から翌年２月までで、積雪量により延長する地域もあります。12月からは認定（推定）料金でいただきますが、実際に使用された分との差額は３月以降の検針結果に基づき精算しますので、ご理解とご協力をお願いします。

３月中旬からは、メーター付近の除雪にご協力ください。

なお、冬期間の検針を希望される方は水道課までお申し出ください。この場合、検針日間近になりましたらメーター付近の除雪をお願いします。

冬期間は水道管の凍結に注意しましょう

冬期間は、低温による凍結で水道管や蛇口の破損などが起こりやすいので、もう一度水抜栓の操作や電熱線電源を確認してください。

※入院などで長期間留守となり、凍結破損による漏水で多額の水道料金となる場合がありますので、必ず水道中止の手続きをしてください。水道中止の手続きの連絡は水道課お客様センターにお願いします。

問 水道課 お客様センター☎(22)1507

議会や市政のしくみを学習

平成28年度喜多方市子ども議会







子ども議会は市内の小・中学生に社会科学習の一つとして、議会や政治の仕組みを体験学習し、市の施策や郷土に強い関心を持ってもらおうと毎年開かれているものです。

10月3日、市議会議場に市内全小・中学校から各学校代表の24人が出席し、議長には渡部紀樹さん（山都中）、副議長に髙野莉空さん（高郷小）が選出され、代表12人の質問に市長、副市長をはじめ各部長などが答弁しました。

問 学校教育課☎（24）5314



議　長
渡部 紀樹さん
（山都中）



副議長
髙野 莉空さん
（高郷小）

川の水質について



1番議員
仲島 朱里さん
（第一小）

水質をきれいにする取り組みについて教えてください。

答弁 市では、ゴミのポイ捨て禁止の看板を設置したり、広報きたかたや市のホームページでゴミの投げ捨てを行わないよう、市民の皆さんへの呼びかけを行っています。また、家庭から出る、台所や洗濯の排水をきれいにし、川を汚れから守るために、下水道などの整備に取り組んでいます。

デマンドバスの有効利用について



3番議員
大竹 嘉輝さん
（松山小）

日曜日の観光客だけでなく、市民が気軽に利用できるバスの運行の提案に関しての考えをお聞かせください。

答弁 「デマンドバス」は、前日までの予約により自宅まで迎えに来てもらえるため、市民の皆さんが通学や通院、買い物などに出かけやすいバスとなっています。しかし、決められたエリア内を運行するためさまざまな制約が生じていますので、皆さんから意見を聞きながら、気軽に利用できるバスの運行を目指したいと考えています。

人口はどのようになっているのかについて



6番議員
髙橋　慶さん
（関柴小）

人口の変化はどうなっているのか、人口減少が進むなら、何か食い止める方法を考えているのか教えてください。

答弁 今年の8月末では4万9700人となっており、この10年間で約7200人の人口が減少しています。市では人口減少問題を解決するには、安心して子育てができる環境づくりと若い皆さんが仕事ができる環境をつくることが大切だと考え、推進しています。

偉人たちをみんなに伝えることについて



8番議員
江花 宙真さん
（豊川小）

偉大な先人たちを知ってもらう機会はつくれないでしょうか。市としての詳しい取り組みがあったら教えてください。

答弁 市では瓜生岩子さんや蓮沼門三さんの教えを生かした「喜多方市人づくりの指針」をつくりました。知ってもらうための方法として、広報や市のホームページに載せたり、市民ホールにパネルを掲げたりしています。市としては、これから、他の市町村との交流事業の機会に紹介したり、観光客に知ってもらうなど、いろいろな方法を考えていきます。

通学路の除雪体制について



11番議員
内海 昂雅さん
（加納小）

歩道の除雪の仕方や体制について教えてください。

答弁 雪が15センチメートル以上積もったり、積もりそうな天候だと思ったときに、朝の3時頃から出動しています。除雪の体制は2台が歩道専用の除雪車になります。除雪は連絡調整役、運転手役、地域の人が協力し合いながら行っています。連絡を取り合いながら安全に通学できるようにしていきます。

公園設備の充実について



13番議員
小熊 リタさん
（塩川小）

公園の遊具を増やす計画はありますか。トイレの現状をどのようにとらえていますか、教えてください。

答弁 市の公園計画の中で遊具を直したり、新しくしたりしていきたいと思います。また、汚されたり、施設が壊されたり、落書きされたりすることがあります。市では、ゴミを拾ってくれる人、トイレを掃除してくれる人と協力しながら、気持ちよく使えるトイレにしていきたいと考えています。

「雄国沼」の観光アピールについて



14番議員
真部 拓志さん
（姥堂小）

駒形そばやおみやげ、農産物を販売し、観光的なアピールをしてはどうでしょうか。

答弁 新鮮な農産物や雄国そば・駒形そばなどのおいしいそばがあり、雄国沼を訪れる方にPRできれば地域の魅力の発信につながると考えています。雄国沼散策のシーズンを通して、さらに効果的に観光PRができるよう雄国地区や駒形地区の皆さんと相談したいと思います。

授業でのタブレットの導入について



16番議員
鈴木 洸陽さん
（山都小）

学校の授業でタブレットを導入する計画はないのでしょうか。

答弁 市では、授業の中で1人1台パソコンを使って勉強できるようにしてきました。タブレットは、いつでも誰でも、どこにでも持ち運びができるという点があります。しかし、新しい装置を作ったり操作法を身につけるなどという問題があり、すぐに取り入れることの難しさがあります。必要な計画をつくり、早く使えるように努力していきます。

高齢者対策について



18番議員
佐藤 亜美さん
（第一中）

介護施設充実のための政策と介護職の給料と介護職員確保のための政策について教えてください。

答弁 市では、介護保険事業の計画をつくり、市と民間で介護施設の充実を図っています。また、介護の資格を取るときの費用の一部を補助したり、資格を取得できるよう研修会を開催しています。介護職の給料と労働条件の改善については、国が少しずつですが、改善を図っているところです。

少子化対策について



21番議員
長瀬谷惇道さん
（会北中）

少子化の現状とその対策について教えてください。

答弁 本市における合計特殊出生率は1・57と全国よりは高いものの、子どもの数は減少傾向にあります。市では、児童手当などの支給や子どもが病院で受診したときの費用を無料にしたり、保育料を国の基準より低くするなど、家庭の負担を抑える取り組みをしています。また、仕事ができる環境づくりとして、会社や工場が市に来てもらえるような支援を行っています。

企業誘致など働く場所について



22番議員
鈴木 崇仁さん
（塩川中）

若者を受け入れる体制と企業誘致したりとか大きな病院ができるような計画について教えてください。

答弁 市では、独自に「喜多方市雇用相談センター」を開設して就職先の紹介や相談を行っています。また、大きな病院ができる計画はありませんが、企業を誘致できるよう市長自らが訪問したり、展示会などのイベントでPRしたりしています。市に対する愛着を持っていただき、地元で活躍されることを期待します。

魅力的な地域イベントの開催について



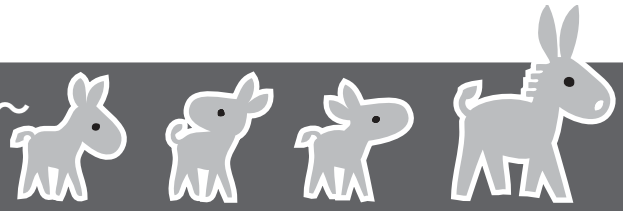
24番議員
荒井 直樹さん
（高郷中）

メインイベントや祭りの開催に力を入れ、その周知についてもさらに力を入れてはどうでしょうか。

答弁 レトロ横丁、盆踊りや太鼓台競演の夏祭り、21世紀シアター、冬祭りのそばフェスタとラーメンフェスタなどのそれぞれの地域の個性を活かした取り組みは、全国的にも有名なイベントとなっています。その周知については、ホームページやポスターの他、フェイスブックなどのSNS活用など、さまざまな手法を使って積極的に取り組んでいます。

特集

認知症 ～シリーズ第２弾～



こんな時はどのように対応したらいいの？

認知症は、単に認知機能が低下するだけではなく、生活にさまざまな障害を起こします。

家族が理解に苦しむ言葉や、困った行動にも本人なりの理由があります。認知症の症状であることを理解し、気持ちに寄り添って接する事が大切です。ここでは直面する可能性の高い症状を挙げて、その対応のヒントをお知らせします。



認知症地域支援推進員
三浦　朋子

知っておきたい具体的な症状

①日時の感覚が混乱「今日は何日？」



【対応のポイント】
答えられなくても問題視しないこと

日にちは健常者でもわからないことがあるので、まずは家族が「今日は何日？」などの質問で確認をして不安を増強しないようにしましょう。大きな日めくりカレンダーをかけておくことも良いかもしれません。

②もの盗られ妄想「財布を盗まれた！」



【対応のポイント】
同じ感情を共有して、味方になる

盗まれたと思い込んでいます。反論せず「それは困りましたね、一緒に探しましょう」と共感する。本人以外の人が財布を見つけた場合、ここにありましたと言わず、本人に見つけてもらうことが大事です。

③家に居るのに家に帰りたい願望「そろそろ失礼します」



【対応のポイント】
気持ちを認め、落ち着かせる

「ここが家ですよ」と引き止めると不安や不信が募ります。「そこまで送りますよ」と一緒に散歩したり、「お茶だけでも飲んでいってください」と気分を変えて落ち着かせます。

④全体の記憶の障害「ごはんまだ？」



【対応のポイント】
話題を変えて納得してもらう

「食べた」という事実を理解してもらうのではなく、本人がいかに納得するかがポイントです。「もうすぐできるから待っててね」「できるまでこれ（お茶やお菓子）を食べて（飲んで）待っててね」と話題を変えてみましょう。

認知症の介護では、介護する人の態度・対応が本人の症状や精神状態に大きく影響するため、一人ですべてをやりきることは、大きな負担となります。自分（家族）だけで解決しようとせず、早めに相談しましょう。

『気持ちよく介護するために大切なこと』
- **○ ひとりで抱えこまない**
- **○ 息抜きの時間、自分の時間を確保する**
- **○ 完璧を求めない**
- **○ 自分を追いつめない**



認知症のことで心配なこと、知りたいことがありましたら、下記の相談窓口にご連絡ください。

問 【認知症相談窓口】高齢福祉課 介護保険・予防室☎（24）5242

☎広報に記載の市内電話番号☎『旧喜多方市、熱塩加納町、塩川町、山都町』と『高郷町』との通話には市外局番０２４１が必要です。携帯電話からは市外局番０２４１が必要です。

養介護施設も、取り組んでいます！
“高齢者虐待防止”



市内の養介護施設では、入居者の虐待防止にネットワークを組んで取り組んでいます。入居中の方は困ったことや心配なことなど、入居希望の方は不安なことなどを、養介護施設または高齢福祉課へご相談ください。

安心して自分らしく生活できるようにお手伝いをしていきます。

＜養介護施設＞

種類	施設名
特別養護老人ホーム	北原荘、しょうぶ苑、エルムホーム、ハッピーランドやまと、ほほえみ、けいわ苑、ハッピーランドあいかわ
介護老人保健施設	天心ケアハイツ、パステルヴィレッジ小野、ケアホームやまと、ハートランドケア東町
介護療養型医療施設	入澤病院、鳴瀬病院
地域密着型特定施設入居者生活介護	ベルハウス塩川、きらりの家
介護付有料老人ホーム	フラワーガーデン、暖ノ奏ときわ台、ハートランドケア東町
サービス付き高齢者向け住宅	暖ノ奏
グループホーム	やわらぎ、すこやか、レインボー、『至福の郷』東町、ひびき、夢の森、ひまわり、もも太郎さん喜多方、さわら
小規模多機能型居宅介護	ケアプラザ喜多方、やわらぎ、ファミリーさわら、ユースフルまつやま

＜養介護施設で取り組んでいること＞

★職員として

①自分の仕事に責任と誇りを持っています。
②ストレス・疲れなど溜めないようにしています。
③職員同士、お互い支え合い・注意し合っています。
④入居者の方を温かく見守っています。
⑤虐待防止の自己チェックをしています。

★組織として

①虐待を防止する体制を作っています。
・高齢者虐待防止・身体拘束廃止マニュアル
・苦情相談窓口設置・ヒヤリハット対策
②職員が働きやすい環境を整えています。
・職員がストレスなどを溜め込まないよう、コミュニケーションを取ったり相談窓口を作っています。
③施設内で勉強会・研修会・話し合いをしています。
④チームを組んで入居者の介護に臨んでいます。

笑顔と笑顔の支え合いを大切にしています



特別養護老人ホーム、老人保健施設などの皆さん



グループホーム、小規模多機能施設の皆さん

問 相談窓口　高齢福祉課 いきがい支援係　☎(24)5230

感染の可能性があるときは、すぐに受診を…

インフルエンザは早めの治療が大切です!!



38℃以上の急な発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、強い倦怠感などの全身症状があり、併せて咳やのどの痛み、鼻水などがある場合は、インフルエンザの疑いが強いので、早めに医療機関を受診しましょう。特に、感染することで重症化するリスクがある子どもや高齢者、妊娠中の方はなるべく早めに近隣の小児科、内科またはかかりつけ医に相談しましょう。

また、発症してから48時間を過ぎると体内のウイルスが増えすぎて、抗インフルエンザ薬の効果が期待できにくくなります。そのためにも、早めに受診しましょう。

予防の方法

❶ 手洗い・うがいをしましょう。

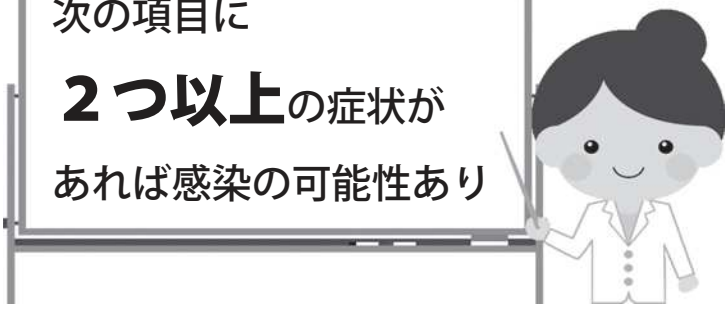


❷ マスクをしましょう。



❸ できるだけ、人ごみを避けましょう。

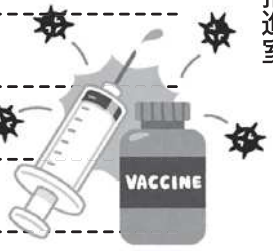
次の項目に
2つ以上の症状が
あれば感染の可能性あり



- ◆けいれんしたり呼びかけに応えない
- ◆顔色が青白い
- ◆呼吸困難、または息切れしている
- ◆胸の痛みが続いている
- ◆嘔吐や下痢が続いている
- ◆症状が長引いて悪化してきた

こんな症状は
重症化のサイン
かも

- □ 周囲でインフルエンザが流行している
- □ 38℃以上の急な発熱が続いている
- □ 悪寒（おかん）がする
- □ 関節痛や筋肉痛がある
- □ 倦怠感や疲労感が強い
- □ 頭痛がする



インフルエンザ予防接種の助成

市に住民票を有する65歳以上の方、60歳以上で規定疾患を持つ障害者手帳1級相当の方、生後6カ月から中学3年生までのお子さんおよび妊婦の方を対象にインフルエンザ予防接種の助成を行っています。予防接種は受ければ絶対にかからないというものではなく、重症化を防ぐためのものです。

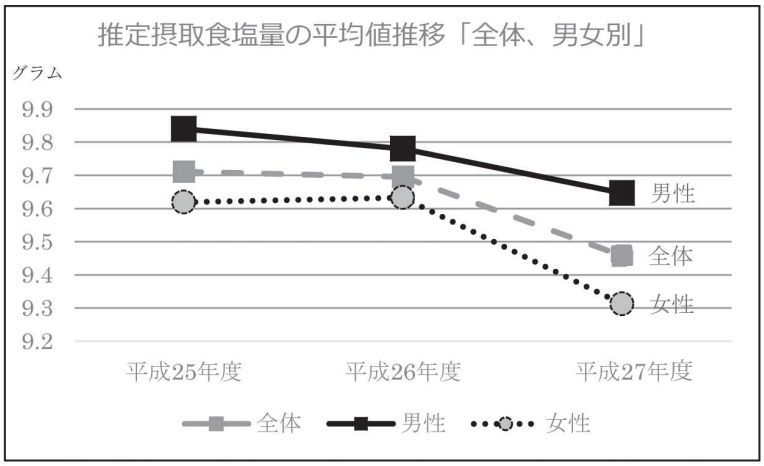
接種を希望される方は、市ホームページまたは、広報きたかた11月号をご覧ください。

問 保健課 健康推進室 ☎(24)5223

尿検査による推定摂取食塩量調査結果

市と喜多方医師会の共同調査として平成25年度～27年度までの3年間、尿検査による1日の推定摂取食塩量の測定を実施し、市民の皆さんの実態を調査しました。

◆対象者
特定健康診査の対象者（40～74歳）で、喜多方市国民健康保険の被保険者



減塩に向けた3カ年のさまざまな取り組みの結果、推定摂取食塩量は全体として低い値に推移してきており、一定の成果が見られました。

なお、1日の食塩摂取について、厚生労働省は男性8㌘未満、女性は7㌘未満を目標量に定めており、市民の摂取量はまだまだ多い状態にあり減塩に努める必要があります。

※この調査は、3年間で終了し、平成28年度は実施していません。

問 保健課 健康推進室 ☎(24)5223

未使用大腸がん容器回収のお願い

集団健診終了後の未使用大腸がん容器を回収しています。毎年未回収容器が約400個あり、1個あたり268円が無駄になっています。

お手元に未使用大腸がん容器がありましたら、回収にご協力をお願いします。

◆回収期間　12月28日(水)まで

◆回収場所　保健課 健康推進室または各総合支所住民課市民サービス班窓口

問 保健課 健康推進室 ☎(24)5223

栄養士の健康レシピ



簡単あったかスープ



《風邪を防ごう～免疫力を高める食事～》

これからの季節は風邪やインフルエンザの流行が心配されます。そこで今回は、これらを予防し、身体の免疫力を高めるためのポイントを紹介します。

その1　免疫の材料となる良質なたんぱく質を摂る。

その2　免疫力やウイルスへの抵抗力を高めるビタミンCを摂る。

その3　体を温め、咳や痰の緩和のため硫化アリルを摂る。

おすすめ食材は、鶏肉、豆腐、卵、果物（特に柑橘類、キウイ、柿）、長ねぎ、生姜などです。

上手に組み合わせて食べるようにしましょう。

【材料（4人分）】
鶏胸肉100g、じゃが芋120g、玉ねぎ100g、人参60g、しめじ60g、出汁200cc、豆乳（牛乳）200cc、生姜すりおろし5g、長ねぎ5g、塩・コショウ少々

【作り方】
①鶏胸肉、じゃが芋、玉ねぎ、人参は小さく食べやすい大きさに切りそろえる。しめじは石づきをとる。
②削り節で出汁をとる。
③鍋に出汁と小さく切った材料を入れやわらかくなるまで煮る。次にしめじ、生姜のすりおろしを加える。
④火が通ったら、豆乳（牛乳）を加え塩・コショウで味を調える。最後に細かく切った長ねぎを添える。

ポイント

おすすめ食材を組み合わせた体が温まるスープです。
じゃが芋にはビタミンCが多く含まれています。
根菜類もおすすめです。

市民総ぐるみあいさつ運動

市青少年育成市民会議では、あいさつを通した交流により地域との結びつきを強め、子どもたちが健やかに成長していけるように「市民総ぐるみあいさつ運動」を行っています。

今年は9月29日～10月28日の実施期間内に各地区会議や青少年健全育成関係団体を中心に市内幼稚園、小・中学校、高等学校前において、あいさつを啓発する活動が行われました。



青少年育成高郷地区会議によるあいさつ運動



青少年育成喜多方第二地区会議によるあいさつ運動

問 生涯学習課 生涯学習係 ☎(24)5318

平成28年度福島県市町村社会教育委員連絡協議会表彰

10月20日、とうほう・みんなの文化センター（福島県文化センター）において平成28年度東北地区社会教育研究大会が開催され、福島県市町村社会教育委員連絡協議会表彰として市社会教育委員の齋藤浩一さん、前市社会教育委員の菅井洋子さん、田中健治さんが受賞されました。

社会教育委員として地域の社会教育発展に尽力され、その功績が認められたものです。おめでとうございます。



左から齋藤さん、山﨑社会教育委員の会議議長、田中さん、菅井さん、芳賀教育長

問 生涯学習課 生涯学習係 ☎(24)5318

第3回市町村対抗福島県ソフトボール大会 喜多方市チーム初のベスト8進出！

10月15日から開幕された第3回市町村対抗福島県ソフトボール大会において、喜多方市チームが初のベスト8進出を果たしました。

喜多方市チームは、10月16日に行われた1回戦で磐梯町に10対2で勝利すると、続く2回戦では白河市、3回戦では本宮市に勝利し、準々決勝に進出しました。準々決勝の相手は、前回大会準優勝の郡山市。試合は序盤から郡山市のペースになり、チーム力で粘りながらも0対7で惜敗しましたが、初のベスト8という好成績を残すことができました。



◆試合結果

○1回戦 喜多方市10－2磐梯町
○2回戦 喜多方市5－4白河市
○3回戦 喜多方市5－1本宮市
○準々決勝 喜多方市0－7郡山市



市民の皆さんの温かいご声援、ありがとうございました。

問 生涯学習課 スポーツ振興係 ☎(24)5319

第28回ふくしま駅伝 喜多方市チーム結果報告

11月20日に行われた第28回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会で、喜多方市チームは参加53チーム中総合12位（5時間20分04秒）と健闘しました。

選手、スタッフの皆さん大変お疲れさまでした。

大会の詳しい結果などは平成29年1月号に掲載します。

問 生涯学習課 スポーツ振興係 ☎(24)5319

木之本漆器店　塗師
鈴木　千代枝さんに聞く



木之本漆器店　塗師　鈴木千代枝さん

漆塗り一筋50年。伝統の拭き漆で、箸や椀、ランチョンプレートなどを手がけ、現代における漆の魅力の発信に努めている。

お仕事の事などをお聞かせください。

鈴木さん　塗師をしています。漆を塗っては乾かす作業を繰り返し、さまざまな製品を手掛けています。

ランチョンプレートであれば、1枚あたり2カ月ほどかかります。ひと月に出荷できる製品としては、約10枚ほどになります。

また、店では一番の古株で、顧客との付き合いも長いことから、塗師ではありますが来客時の対応や出荷などの作業も任されています。

職人となるきっかけを教えてください。

鈴木さん　中通り方面からこの漆器店近くに嫁ぎ、出産を機に専業主婦をしていたところ、先代の女将さんに誘われ、昭和37年7月頃に入店したのがきっかけでした。

当時は、塗師や木地師の職人さんがおり、私は塗師の下仕事を20年務めてきました。

職人さんが定年などで退職してからは、現代風の漆器を目指して、現在の女将さんと取り組んできました。

漆塗りでの特徴的なことを教えてください。

鈴木さん　「変わり塗り」（＝下漆をしてから、燻炭（くんたん）を細かく砕いて、篩（ふるい）にかけた一定の粒子をふりかけ、その後、生漆や彩漆（いろうるし）をスポンジなどで塗る）という技法を用いて、製作しています。

これにより、ハケで塗る「本塗り」の表面がツルツルしているのに対し、「変わり塗り」は、表面が凹凸して一味違った質感が表現できます。

エピソードなどをお聞かせください。

鈴木さん　先代のご主人が亡くなり、また、漆塗りの業界が低迷基調となった時、今の女将さんと二人三脚で、今後の店の展開などについて、大きな夢を語り合いながら、イベントなどへの出展に奔走していました。

また、独自の漆塗りの技法を身に付けるため、若松のハイテクプラザに2人で通いながら学習し、「変わり塗り」という技法を習得しました。

男女共同参画社会についてお聞かせください。

鈴木さん　ここで働いているスタッフは、すべて女性です。それをアドバンテージと捉え、チームワークで表現の世界を広げています。

今後の展望についてお聞かせください。

鈴木さん　現在、後継者育成に力を入れてはいるものの、地味な仕事のため、人材の確保が難しい状況です。

この伝統工芸を後世に引き継ぐため、人材を確保・育成し店の発展へとつなげていきたいです。

鈴木千代枝さんの活動は市ホームページにも掲載

問 企画調整課　政策調整室
企画調整係
☎(24)5209